



木とともに 学び育つ



六条幼稚園・京西保育園の民間移管
六条こども園への移行に向けて

第1回三者協議会



社会福祉法人

恩徳福祉会

—教育・保育理念—

「のびのびと楽しく過ごし、自分で感じ、考え、失敗を恐れず、
何度も挑戦し、大きな夢をみる」

乳幼児期、生まれてから6年間のこども園の生活は子どもたちの人生の基礎であると思います。毎日の繰り返しの中で習慣が出来、それが習性となって個性になっていきます。人格も、ある日突然出来るのではなく、やはり積み重なってきた習慣（考え方も）が人格となるのではないのでしょうか。「子ども時代を子どもらしく生きる」ことを支え、この時代の“今”を明るく元気に過ごせるようにしたいと考えています。周囲の人（保護者、保育者等、子ども達、地域の人たち）や自然など環境に関わりながら、子どもが自分から遊びを見つけ、工夫し、創造力を働かせて遊びこめる保育を基本とします。

【自然】森の中で

恩徳のこども園では、園庭の一部ゾーンに樹木を植えて森のようにしています。子ども達を見ていると、園庭の樹木を避けながら走っています。どの子も走ることが出来るようになるると、歩くよりも走る姿が多く見受けられます。走ることが大好きなのではないでしょうか。なぜいつも走っているのだろうと不思議な気持ちで見えています。子どもは少しもじっとしていません。絶えず動いています。疲れる様子も見せません。遊んでいる子どもはいきいきとしています。園は子どもにとって、のびのびと楽しく過ごす場所であってほしいと思います。園庭では、すべてに興味を持ちます。砂場は初めての体験（0歳児から）では、足を砂につけることを嫌がり、なかなか砂場に入ろうとしません。それが、1歳児クラスでは砂でままごとを楽しむようになります。木登り、小さな虫、草花、ちょうちょう、さやさやと木々を揺らす風、木漏れ日、そして仲間たち。雨の日はかたつむり、夏の日にはセミに、小鳥、秋は松ぼっくりを拾い、トンボを追う、四季を肌で感じます。木々につかまってぐるぐる回り、自然に触れ、土や砂で遊び、いろいろな事を感じて欲しいと思います。



子ども時代だから、遊びの中で育つ力を大事にしたいと思います。

－法人の概要－

- ・法人名： 社会福祉法人 恩徳福祉会
- ・理事長： 岡田 宗修
- ・設立： 1990年3月
- ・本部： 大阪府吹田市岸部南 1-4-24
- ・職員数： 1,457名（令和7年12月末時点）
- ・法人施設：大阪府、兵庫県、沖縄県、滋賀県に病院、介護施設、こども園・保育園、子育て支援センター、児童発達支援事業所、インターナショナルスクール、就労継続支援事業等、117カ所の事業所を運営しております（2026/4/1時点）。

<法人施設例>



<法人の保育・子育て支援事業>

<類型>	<施設名>
認可保育所	・よしたけ保育園（那覇市） 定員 90名
公私連携保育所型 認定こども園	・樋川みらいこども園(那覇市) 定員 116名 －付設) 子育て支援拠点事業ていーら －付設) 一時預かり事業
小規模認可保育所	・すみえ保育園（大阪市） 定員 12名 ・こっとな保育園草津（草津市）定員 19名 －付設) 一時預かり事業
インターナショナル・ プレスクール	・Rainbow Rose International School 吹田校 定員 78名 －付設) 児童発達支援事業所 Rainbow Rose 吹田 ・Rainbow Rose International School 藤井寺野中校 定員 63名 －付設) 児童発達支援事業所 Rainbow Rose 藤井寺野中



—六条こども園の運営にあたって—



社会福祉法人 恩徳福祉会は、これまで高齢福祉・医療・子育て支援分野等において「命を守り、命と共にある」という使命を実践してまいりました。六条こども園では、六条幼稚園、京西保育園の教育・保育を引き継ぎつつ、「命と共にある、命を知る」ことを教育・保育の根幹理念としていきたいと考えています。子どもが生命の尊さや自然の恵みに触れながら、自ら感じ、考え、他者と関わり合いながら育っていく環境を整えて参ります。



<引継ぎ内容>

<乳児クラス> 京西保育園で培われてきた「特定の保育教諭との安定した関係」のもとで、安心して生活できる環境を整えます。丁寧な応答的関わりの中で基本的信頼感と自己肯定感を育み、幼児期へとつながる土台を築いていきます。一人一人への丁寧な関わりにより、子どもに満足感や安心感を感じてもらいたいと考えます。食事、排泄、着脱を中心とし、特定の保育教諭との愛着関係のもと、一人一人への働き掛けや対応が変わることがないように、同じ手順で援助し、安心して、見通しをもって過ごせるようにしていく考えです。



<幼児クラス> 遊びを中心とした主体的な活動を通して、子どもが自ら環境に働きかけ、仲間と協同しながら学びを深めていく過程を重視します。六条幼稚園で大切にしてきた「地域と繋がる教育」の実践を継承し、地域全体で子どもを守り育てる拠点となることを基本理念とする考えです。世界遺産（薬師寺・唐招提寺・元興寺）にも近接し、歴史文化・自然環境・地域住民のつながりが豊かな地域であるため、地域資源を子どもたちの学びのフィールドとして積極的に活用して参ります。また、これまで実施されてきた「菜の花プロジェクト」も地域の方々と協働しながら今後も続けていき、刈り取り、種落とし、油絞りと、奉納、種まき等の体験を通し、「命の循環を体験する」「地域の歴史や文化（寺社・奉納）と結びつく」「資源が巡ることを学ぶ」「人と協働する」という要素を含む、循環型社会や地域の歴史文化を学ぶ機会へと繋げていきたい考えです。



<引継ぎの具体例>

- ・ 子どもに関する健康・発育などの記録を基に、子ども一人ひとりの生活の様子や状況などを共同保育により引継ぎを行います。
- ・ 教育・保育目標や計画・指導計画、各クラスでの教育・保育内容や子どもの受け入れ、引き渡しなどの日々の教育・保育の流れ、年間行事、月間行事、給食、保健衛生、施設管理、

安全対策、保護者や地域の方々との関係等、施設運営全般について引継ぎを行います。

- ・ 奈良市立こども園カリキュラム「バンビーノ・プラン」を基盤とし、幼保連携型認定こども園教育・保育要領及び保育所保育指針に基づいて、教育と保育を一体的に実施します。
- ・ 職員につきましては経験等も踏まえ、バランスの取れた職員配置を行います。

<1日の流れ>

	乳児クラス(3号認定)	幼児クラス(2号認定)	幼児クラス(1号認定)
7:00			
7:30	延長保育		延長保育
9:00	順次登園 室内遊び		
9:15	順次 おやつ	室内遊び(遊び・教育的活動 室内運動・絵本・言葉遊び等) 戸外遊び(園庭、園外保育等)	順次登園 (2号の子どもに合流)
10:30	戸外遊び(散歩・運動遊び等)		
11:00	室内遊び(探索活動・模倣・見立て遊び等)		
12:00	給食		
14:30	午睡 (5歳児は午睡が必要でなくなれば遊戯室で遊ぶ)		午睡 順次降園
15:45	おやつ		延長保育
16:15	室内遊び 順次降園	集まり	
17:00		外遊び	
18:30		室内遊び 順次降園	
19:00	延長保育		

保護者の皆さまや地域の皆さまに大切に見守られてきた六条幼稚園、京西保育園を、民営化によって影響が出ないように、現行の教育・保育を継続的なものにしつつ、より開かれたこども園として発展させていきたいと考えています。





— 移管後の運営に関する提案内容（案） —



※本内容については、あくまで現段階での法人案となります。

1. 開園日・開園時間

休園日の設定	1号認定	<ul style="list-style-type: none"> 土、日曜日・国民の祝日に関する法律に規定する休日 夏休み（7月20日～8月31日） 冬休み（12月24日～1月8日） 春休み（3月19日～4月7日） 	
	2・3号認定	<ul style="list-style-type: none"> 日曜日 国民の祝日に関する法律に規定する休日 年末年始（12月29日～1月3日） 	
開園時間 保育時間	平日	最大開園時間	7:00～19:00
		保育時間（1号）	9:00～14:00
		保育時間（2・3号短時間）	8:30～16:30
		保育時間（2・3号標準時間）	7:30～18:30
	土曜日	最大開園時間	7:00～19:00
		保育時間（1号）	原則休園
		保育時間（2・3号短時間）	8:30～16:30
		保育時間（2・3号標準時間）	7:30～18:30
日曜日・祝日	開園の有無	休園	

※土曜日の保育の利用条件については、保護者様の土曜日の就労確認ができる書類（勤労証明書など）を提出頂き、保育要件を確認した上で、家庭での保育が困難な場合に利用が可能となります。

2. 延長保育事業（1人当たり）

1号認定児に対する幼稚園型一時預かり事業（預かり保育）	【通常】 7:00～9:00 14:00～19:00（日額300円（おやつ代含む）） 【長期休業中】 7:00～19:00（日額300円、おやつ代含む、別途給食費あり）
2・3号認定児に対する延長保育事業	【保育標準時間（11時間を超えての保育利用時）】 7:00～7:30（1時間100円） 18:30～19:00（1時間100円） 【保育短時間（8時間を超えて保育利用時）】 7:00～8:30（1時間100円） 16:30～19:00（1時間100円）

3. 定員

移管時（令和9年4月）							
① 1号認定子どもの定員							
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
人数(A)				10	10	10	30
② 2・3号認定子どもの定員							
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
人数(B)	12	22	25	28	28	28	143
合計(A+B)	12	22	25	38	38	38	173

4. 移行スケジュール

時期	取組内容
令和8年4月～随時	引継ぎ業務・保育
令和8年5月以降	三者協議会の設置（以降、定期的に開催予定）
令和9年1月～3月	共同保育
令和9年4月1日	協定の締結
令和9年4月	京西保育園舎を活用し幼保連携型認定こども園へ移行
令和9年4月以降	新園舎の工事開始
令和10年4月1日	新園舎の工事が完了次第、新園舎へ移転

5. 京西中学校区地域教育協議会との共同事業

- ・菜の花プロジェクト
- ・体操教室
- ・英語であそぼう
- ・お話の会
- ・染め物教室

※現在、六条幼稚園で実施している地域教育協議会との共同事業について、六条こども園での教育カリキュラムとして引き継ぐことができるよう準備を進めて参ります。



—当法人こども園の特徴—



(1) いのちと木育

当法人では、「いのちと木育」として、自然の命の尊さに触れながら木とともに学び育つことを大切に考えています。木に親しむ体験を通して、命の循環や環境への感謝の心を養うと共に、自然に親しみながら、五感を養います



(2) 室内遊びと木のおもちゃ（保育室）

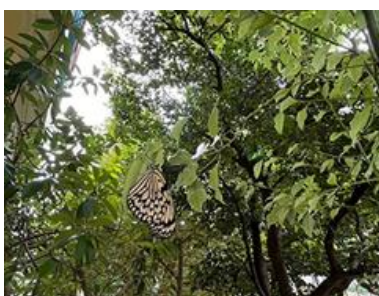
年齢ごとの「年間おもちゃ計画」に基づき、手指等をしっかりと使い、木のおもちゃや知育おもちゃ等で想像力豊かに遊び込む時間を確保します。

幼児クラスになると知育おもちゃも多く取り入れ、数や図形、文字、時間などについて日頃の遊びを通してしっかりと感覚を養います。



(3) 命・人権を大切にせる教育

育児担当保育を通して、子ども一人ひとりが大切にされていると感じ、「自分のことが好き」と思える心を育みます。また、四季の変化や生き物たちとの関わりを通して自然や命の大切さに気づくとともに、偏見や性別等にとらわれず誰もが自由に選択・体験できる環境を整えます。さらに、絵本の読み聞かせを通じて、違いの意味について子どもたちと共に考えることを大切にします。



(4) 支援が必要な子どもへの対応

保護者の願いや子ども一人ひとりのニーズを把握し、長期的な視点で個別支援計画を作成、四半期毎に個別指導計画を作成し、複数担任などクラス全体で丁寧な関わりをしっかりと行っていきます。また同じ施設内にある「児童発達支援事業所」とも連携。園生活を送って頂きながら、療育教室にも通って頂くことができます。



氏名	性別	生年月日	施設	園児の所属する施設	年齢/学年
N. R. さん	男	2015年10月	児童発達支援 A・B	園児の所属する施設	5歳
<p>療育・指導計画</p> <p>療育・指導計画の目的は「児童発達支援事業所」で実施されている療育・指導計画と連携し、園生活の中で必要なスキルを身に付け、社会生活を送ることができるよう支援することです。</p> <p>療育・指導計画の目標</p> <p>1. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。 2. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。 3. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>療育・指導計画の達成状況</p> <p>療育・指導計画の達成状況は、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>療育・指導計画の達成手段</p> <p>療育・指導計画の達成手段は、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>この計画は変更される場合があります。</p> <p>指導者名 社会福祉法人 慈徳福祉会 横川あかりこ-01</p>					

氏名	性別	生年月日	施設	園児の所属する施設	年齢/学年
N. R. さん	男	2015年10月	児童発達支援 A・B	園児の所属する施設	5歳
<p>個別指導計画</p> <p>個別指導計画の目的は「児童発達支援事業所」で実施されている個別指導計画と連携し、園生活の中で必要なスキルを身に付け、社会生活を送ることができるよう支援することです。</p> <p>個別指導計画の目標</p> <p>1. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。 2. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。 3. 園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>個別指導計画の達成状況</p> <p>個別指導計画の達成状況は、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>個別指導計画の達成手段</p> <p>個別指導計画の達成手段は、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること、園生活の中で必要なスキルを身に付けること。</p> <p>この計画は変更される場合があります。</p> <p>指導者名 社会福祉法人 慈徳福祉会 横川あかりこ-01</p>					

(5) 児童発達支援事業所 Rainbow Rose の併設

児童発達支援事業所を同一施設内で運営していることにより、在園児の場合、園生活を送りながら無理なく療育教室に通うことができます。児童発達支援管理責任者が個別支援計画の策定と質の管理を担い、理学療法士(PT)/作業療法士(OT)/言語聴覚士(ST)等のリハビリ専門職が連携して療育を行います。子ども一人ひとりの「困った」をその子らしさとして活かしていけるよう、丁寧に支援してまいります。

1日のイメージ (例)



(6) 食育とアレルギー対応

給食は自園調理で和食を中心にします。栄養面だけでなく「おいしく・楽しく食べる」ことを重視し、衛生的で落ち着いた環境の中で食育を推進します。年齢ごとの計画や行事食、園庭に設けた菜園活動などを通じて望ましい食習慣を育み、子どもの心身の健全な成長と「生きる力」を培います。アレルギー対応は、厚労省ガイドラインや法人マニュアルに基づき、保護者・主治医と連携してアレルギー情報を把握し、管理指導表や緊急対応票を作成して対応します。また、誤配防止のためアレルギー献立の可視化、専用トレーやラベル管理を徹底します。





—保育料以外の保育にかかる費用—



項目	費用	内容
教材費・行事費 (1号、2号認定児)	500円/月額	日々使う教材、季節の工作、画用紙等の費用(幼児教育・保育の無償化により)
特別行事費	実費	遠足等
保育用品	実費	(下記比較表に詳細記載)
給食費(1号認定)	6,000円/月額	主食+副食 長期休業月、給食費日額360円(上限月額6,000円)
給食費(2号認定)	7,500円/月額	主食+副食(おやつを含む) (3号認定は保育料に含まれているため給食費の設定はありません)

- 費用については、物価上昇等により変動する可能性があります。
- 保護者負担につきましては、三者協議会において協議し、頂きましたご意見に十分配慮して最終決定します。



<保育用品等の実費徴収分 価格比較表>

	京西保育園 (0~5歳児)	六条幼稚園 (4~5歳児)	六条こども園(案) (0~5歳児)
カラー帽子 (※0歳児除く)	920円	920円	★920円 <(保)在園児:継続利用> <(幼)在園児:新規購入>
【廃止】氏名印	200円	200円	なし
雑費袋	90円	70円	★90円 <(保)(幼)在園児:継続利用>

けんこうノート ⇒けんこうのきろくに変更	180 円 (乳児用・幼児用)	—	★340 円 (7 年間使用) 入園時購入 <(保)在園児:継続利 用> <(幼)在園児:新規購 入>
防災頭巾	2,400 円	—	★園にて購入 <(保)在園児:継続利 用>
お誕生日カード	—	—	★440～490 円 <(保)(幼)在園児:毎 年新規購入>
<幼児クラスのみ>			
出席ノート	230 円	—	★460～490 円 絵本作家のシール 帳 (スタンプからシ ールへ変更) <(保)(幼)在園児:毎 年新規購入>
e ねんど	450 円	—	★450 円 <(保)在園児:継続利 用> <(幼)在園児:新規購 入>
e ねんどケース	340 円	—	★340 円 <(保)在園児:継続利 用> <(幼)在園児:新規購 入>
ねんど板みつばち	630 円	—	★630 円 <(保)在園児:継続利 用> <(幼)在園児:新規購 入>

ねんどヘラ プラ A	190 円	—	★190 円 <(保)在園児:継続利用> <(幼)在園児:新規購入>
はさみ	430 円	420 円	★430 円 <(保)(幼)在園児:継続利用>
カチットキャップのり	220 円	—	★220 円 <(保)在園児:継続利用> <(幼)在園児:新規購入>
クレパス/ハイパステラ	670 円	620 円	★670 円 <(保)(幼)在園児:継続利用>
【廃止】リュックサック	—	3,400 円	<(幼)在園児:継続利用可>
【廃止】名札	—	190 円	—
【廃止】半袖ポロシャツ	—	2,400 円	<(幼)在園児:継続利用可>
【廃止】長袖ポロシャツ	—	2,500 円	<(幼)在園児:継続利用可>
【廃止】スモック	—	1,600 円	<(幼)在園児:継続利用可>
カスタネット	—	330 円	園にて購入
【廃止】紺半ズボン	—	2,500 円	—
道具箱	—	460 円	★460 円 (年長児のみ) <(保)在園児:新規購入> <(幼)在園児:継続利用>
日本スポーツ振興センター 共催掛金			★センターが定めた金額

★印 全員同じ物 園から発注費用については実費負担になります。



－その他の考え方、計画（案）－



1. 連絡帳／園情報の配信

ICTシステムのコードモンを活用した登園出欠確認、連絡帳のやり取りを実施します。また園だよりや給食献立表などの園情報もコードモンを通じて配信いたします。

2. 保育の見える化

保育の内容や子どもの成長の様子を保護者の皆さまにわかりやすく伝えることを目的とし、園内掲示板を作成予定です。またコードモンの保育ドキュメンテーションなども活用していきます。

3. 慣らし保育

預かり初期には慣れ親しんだ環境から人も場所も違うところで過ごすという心理的ストレスを抱えることに加え、集団生活に伴う疲労により、事故や病気などのリスクが高くなると考えられています。このため、新入園児については、子どもたちに無理なく園生活が送れるように、一定期間の慣らし保育期間を設定いたします。

R9年度、1号認定児については、六条幼稚園から京西保育園に移ることもあり、新しい園環境に慣れるまでの期間、午前保育だけを実施する等して様子を見ながら時間を延ばしていくことを検討しています。

4. 午睡について

午睡用コートを引き続き使用します。5歳児は就学前の準備として年度途中から午睡なし。午睡用シーツとタオルケット類については個々にご準備頂き、週末に持ち帰って頂き、洗濯をお願いする方向で検討しております。

5. おむつについて

衛生管理や保護者負担の軽減、保育士の負担軽減等から、おむつのサブスク（手ぶら登園）の利用をお勧めします。また従来通り家庭から持参頂くことも可能です。使用済のおむつは園にて処置いたします。

6. 登降園時の服装、靴、リュック、体操服について

六条こども園として、服装・靴・リュック・体操服につきましては、新たな指定は設けません。六条幼稚園で既に使用されている在園児については、そのまま継続してご利用いただけます。



一施設整備等の計画概要一



■ 整備時期：令和9年4月～令和10年2月

■ 具体的な整備計画

セキュリティ強化等	正門と玄関ドアは電子錠によるオートロック対応 防犯カメラの設置、子どもたちが安心して過ごせるよう防犯体制を強化
保育室	保育室は園庭にアプローチしやすい構造とし、外遊びに自然な流れで移れるように、開放的な空間にする考えです。
園庭	木々にあふれた自然が感じられるゾーン、空間的に開かれたゾーン、築山、水・砂遊びゾーンなどを配置することで検討しています。
プール	組み立てプールの設置
子育て支援室	地域の方々が居場所となるような子育て支援室を設置。図書スペースも設置予定。
児童発達支援事業所	在園児たちが、園生活を送りながら無理なく療育教室に通うことができるように併設とします。

(建設予定地)

